

## (8) 連結財務諸表に関する注記事項

## (a) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)					
	リテール ソリューション (百万円)	ドキュメント システム (百万円)	オートID ・プリンタ (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	151,785	183,636	29,156	364,578	-	364,578
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,626	4,832	3,401	10,859	(10,859)	-
計	154,411	188,468	32,557	375,438	(10,859)	364,578
営業費用	149,334	184,529	31,848	365,712	(10,859)	354,852
営業利益	5,077	3,938	709	9,725	-	9,725
資産、減価償却費 及び資本的支出						
資産	65,391	140,029	26,839	232,260	57,258	289,518
減価償却費	2,815	13,677	761	17,254	-	17,254
資本的支出	1,680	8,507	252	10,440	-	10,440

## 〔所在地別セグメント情報〕

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)						
	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	188,544	66,287	81,030	28,715	364,578	-	364,578
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	66,610	1,620	2,743	45,968	116,943	(116,943)	-
計	255,155	67,907	83,774	74,683	481,521	(116,943)	364,578
営業費用	248,535	70,204	80,731	70,976	470,447	(115,594)	354,852
営業利益 又は営業損失( )	6,620	2,296	3,042	3,707	11,073	1,348	9,725
資産	198,572	26,939	53,508	41,359	320,379	(30,861)	289,518

## 〔海外売上高〕

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	米州	欧州	その他の地域	計
海外売上高 (百万円)	76,682	86,988	31,492	195,163
連結売上高 (百万円)				364,578
連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	21.0	23.9	8.6	53.5

## 〔セグメント情報〕

## (追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第20号平成20年3月21日)を適用している。

なお、前連結会計年度において、報告セグメント情報における事業区分は「リテールソリューション事業」「ドキュメントシステム事業」「オートID・プリンタ事業」に区分していたが、第1四半期連結会計期間より「システムソリューション事業」「ドキュメントソリューション事業」「海外POS&AIプリンタ事業」の事業区分に変更した。

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社グループは、事業領域拡大の早期実現及びトータルソリューションプロバイダーとしての地位の確立を目指して、マーケット別の事業運営体制の下で、各マーケットごとの包括的な戦略を立案し、事業活動を展開している。したがって、当社グループは、このマーケット別の事業運営体制の区分により、「システムソリューション事業」、「ドキュメントソリューション事業」及び「海外POS&AIプリンタ事業」の3つを報告セグメントとしている。

「システムソリューション事業」は、国内市場向けPOSシステム、バーコードシステム、複合機及びそのソリューション関連商品の開発・製造・販売・保守サービス等を行っている。「ドキュメントソリューション事業」は、海外市場向け複合機及びそのソリューション関連商品の開発・製造・販売・保守サービス等を行っている。「海外POS&AIプリンタ事業」は、海外市場向けPOSシステム、バーコードシステム、プリンタ及びそのソリューション関連商品の開発・製造・販売・保守サービス等を行っている。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、(6)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項における記載と概ね同一である。

## 3. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	システム ソリューション	ドキュメント ソリューション	海外POS & AIプリンタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	164,986	156,578	40,737	362,302	-	362,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,491	8,767	1,089	12,347	(12,347)	-
計	167,478	165,345	41,826	374,650	(12,347)	362,302
セグメント利益	5,740	4,337	3,918	13,996	-	13,996
セグメント資産	68,752	124,459	28,217	221,429	67,163	288,592
その他の項目						
減価償却費	2,683	7,558	685	10,927	-	10,927
のれんの償却額	35	2,510	44	2,590	-	2,590
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	2,951	7,677	1,243	11,872	-	11,872

(注)1. 調整額は、以下のとおりである。

(1) セグメント利益の調整額123億47百万円は、セグメント間取引消去である。

(2) セグメント資産の調整額671億63百万円は全社資産であり、その主なものは、提出会社での余資運用資金(現金及びグループ預け金)、長期投資資金(投資有価証券等)である。

(注)2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致している。

## (b) 1株当たり情報

1株当たり純資産額	473円44銭
1株当たり当期純利益	23円71銭
潜在株式調整後の1株当たり当期純利益	23円68銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりである。

当期純利益	6,510百万円
普通株主に帰属しない金額	-
普通株主に係る当期純利益	6,510百万円
普通株式の期中平均株式数	274,541千株
当期純利益調整額	-
普通株式増加数	307千株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかつた潜在株式の概要	-

## (c) 重要な後発事象

## セグメント区分の変更

当連結会計年度において、セグメント情報における事業区分は「システムソリューション事業」「ドキュメントソリューション事業」及び「海外POS & A Iプリンタ事業」に区分していたが、組織変更により、翌連結会計年度(平成24年3月期)より、「システムソリューション事業」及び「グローバルソリューション事業」の事業区分に変更することとした。

## (d) 連結包括利益計算書関係

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
親会社株主に係る包括利益	2,509百万円
少数株主に係る包括利益	1,811
計	697
2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	185百万円
繰延ヘッジ損益	279
為替換算調整勘定	2,988
最小年金調整額	31
計	2,491

決算短信における開示の必要性が大きいと考えられる注記は開示を省略している。